

リビングプレス Living Press

シナジメ時期も快適に

ニオイ&汚れ&カビを解消するお手軽アイデア

気温・湿度ともが高くなるこの季節は、部屋にこもるいやなニオイや衣類の汚れ、水回りのカビ・ぬめりが気になるもの。そんなお悩みは、身の回りにあるアイテムでお手軽に解消してしまいましょう。忙しい人でもすぐに取り入れられる凄ワザをご紹介します。

POINT!
1

ニオイ 部屋のニオイには**タオル**
靴のニオイには**10円玉**

食べ物やタバコなど、部屋に立ち込めるいやなニオイには水で濡らして固く絞ったタオルが有効。空気をかき回すように宙で振り回すと、ニオイを吸収してくれます。

玄関はいわば住まいの「顔」の部分。玄関に立ちこめる靴のニオイを撃退するため、靴の中にキレイな10円玉をしのばせておきましょう。銅のイオンが細菌を死滅させて消臭効果が期待できます。複数枚入れることによって、さらに効果がアップします。

部屋のニオイ

固く絞った
タオルを
振り回す

靴のニオイ



靴の中に10円玉を
入れておく

POINT!
2

汚れ 汗染みには**ベビーパウダー**
泥はねには**掃除機**

ワイシャツやTシャツにできてしまうのが、汗染みによる黄ばみ。洗濯して乾燥した衣類の襟や脇に、あらかじめベビーパウダーを軽くつけておくと汗や皮脂を吸収し汚れがつきにくくなります。

雨の日についてしまった泥はねには、乾燥させてから掃除機で直接吸うのが効果的。その後ブラッシングで土を取り、水で濡らして固く絞ったタオルでとんとんと叩けばたいいの汚れはすっきり！

襟・脇の黄ばみ



衣類の襟や脇に
ベビーパウダーをつけておく

裾の泥はね



乾燥させたあと
掃除機で吸い取る

POINT!
3

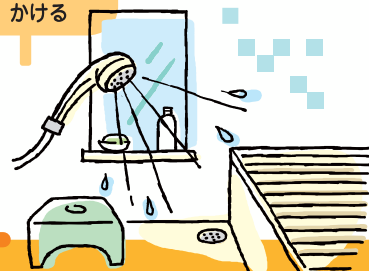
**カビ
ぬめり** 浴室のカビには**冷水シャワー**
排水口のぬめりには**アルミホイル**

浴室のカビの発生を防ぐには、入浴後のひと手間が肝心。飛び散った皮脂汚れやタンパク汚れを45℃以上のシャワーで洗い流してから、最後に冷水のシャワーをかけて浴室の温度を下げましょう。浴槽のお湯をすぐに捨てられない場合は、必ずふたをしておくことも大切です。

放っておくとすぐにぬめりが発生するシンクの排水口には、アルミホイルを軽く丸めたものをあらかじめ数個置いておきましょう。イオンの抗菌作用でぬめりにくくなります。

最後に
冷水シャワーを
かける

浴室のカビ



排水口のぬめり



アルミホイルを丸めて
排水口に入れておく





Wi-Fiって何？

最近よく耳にする Wi-Fi という言葉。
そもそも、Wi-Fi とは何でしょうか。

ワイヤレスでどこでも利用可能！

パソコンやテレビ、スマートフォン（以下、スマホ）、タブレット、ゲーム機など、インターネット接続に対応した機器を無線で LAN (Local Area Network・ローカルエリアネットワーク) に接続してインターネットが楽しめる技術のことです。

有線 LAN 接続では、パソコンとモデム（インターネットに接続する機器）を LAN ケーブルで接続する必要がありますが、Wi-Fi のような無線 LAN はケーブルの必要がなく（＝ワイヤレス）、家庭や会社など限られたエリアの中であればどこからでも通信が可能。ケーブル配線の煩わしさから解放され、お部屋がすっきりするのうれしいところです。



背景にあるのはスマホ利用者の増加

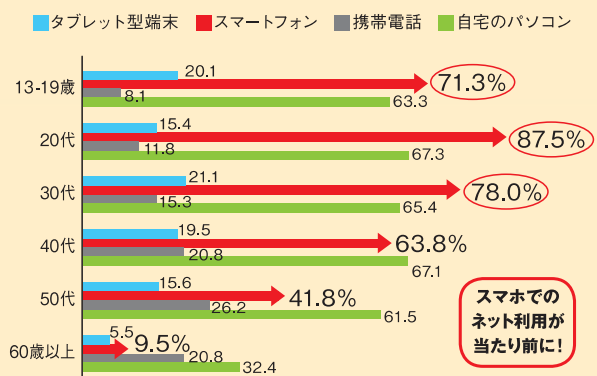
平成25年には人口普及率で一人一台を超えていた携帯電話が近年スマートフォンに代わってきたことで、誰もが手軽にインターネットを利用できるようになりました。しかしながら、携帯電話のネットワークは月間で通信できる容量に制限があり、それを超えると画面表示が遅くなったり、追加料金がかかったりしてしまいます。

そこで、携帯の通信費を気にする必要のない無線 LAN を利用する人が増えているのです。

最近ではスマホやタブレット端末のほか、エアコンや照明、冷蔵庫なども Wi-Fi 対応となり、スマホなどから集中管理ができる「ネットワーク家電」も登場しています。

インターネット環境は、もはや電気・ガス・水道に次ぐ、第四の生活インフラになりつつあります。

世代別インターネット利用機器の状況 [平成26年末]



スマホでの
ネット利用が
当たり前!

「平成26年通信利用動向調査（総務省）」によると、13～59歳のネット利用は9割を超えており、60歳以上の利用者も増加傾向です。特に50代以下におけるスマホの利用者が大幅に伸びており、30代以下ではパソコンを超えて1位となっています。